自由テーマ

- 1 道路新設計画及び交通安全の確保
- 2 小学校への猫の変死体遺棄について

テーマ選定理由

1-①市道宮脇秋葉線の工事計画について

市道宮脇秋葉線は、静岡銀行掛川東支店地先まで2014年5月19日に供用開始されたが、それ以降工事の進展がなされないまま現在に至っている。

1-②市道成滝本通り線、市道仁藤町山口橋線の交通安全の確保

馬喰橋交差点より東側の市道は2線ともに車道の幅員が狭くセンターラインが引けないような道路幅であり、路側帯も狭い道路である。

現状では、児童の交通事故ばかりではなく、高齢者の方の事故も心配である。

1-③市道仁藤町山口橋線の馬喰橋交差点に一方向のみ右折帯が未設置

馬喰橋交差点では、三方向に右折帯があるのに一方向のみ右折帯が設置されていない。この為、市道仁藤町山口橋線の西山口小学校方面より、宮脇IC方向に行く際及び、青葉台方面より西山口小学校方面に行く折も、交差点の信号が黄色になっても直進車で進入してくる車両があり、右折車両にとっては非常に危険である。

2-①小学校への猫の変死体遺棄について

このような案件は、過去に猫の殺害を契機に児童への殺害に至った事案もあり、地域にとって不安要素があり地域ではどのような対応をしたら良いか。

具体的な提案等

1-① 市道宮脇秋葉線の工事計画について

・計画する市道は、過去5年間で200世帯が増加した宮脇区内を通り田園地帯から住宅地へと変貌する地域においては早急な工事対応をしなければ、頓挫する可能性も考えられ、工事計画の詳細について市のお考えをお聞かせ願いたい。

1-② 市道成滝本通り線、市道仁藤町山口橋線の交通安全の確保

・道路にセンターラインが引け、道路の両サイドにもっと広い路 側帯(歩道)を設けることができるように、地元から声をあげる とともに、掛川市役所より地元に向けて道路拡幅の提案をしてい ただければと思います。

1-③ 市道仁藤町山口橋線の馬喰橋交差点に一方向のみ右折帯が 未設置

・右折帯が設置され、右折用の矢印信号が設置されれば、馬喰橋 交差点においては全ての車両が安全に右折できるようになりま す。

2-① 小学校への猫の変死体遺棄について

- ・動物への異常行動案件について、教育委員会としてどのような 対応をしているのかお教え願いたい。
- ・区長会として、小学校区の西山口地区全域に「明らかに鋭利な 刃物で切断された動物の変死体を発見したときはすぐに110番通 報するよう」回覧にて依頼。
- ・危機管理課として連携して、犯罪の抑止のため通学路へ2か所 程度防犯カメラを設置する方向である。